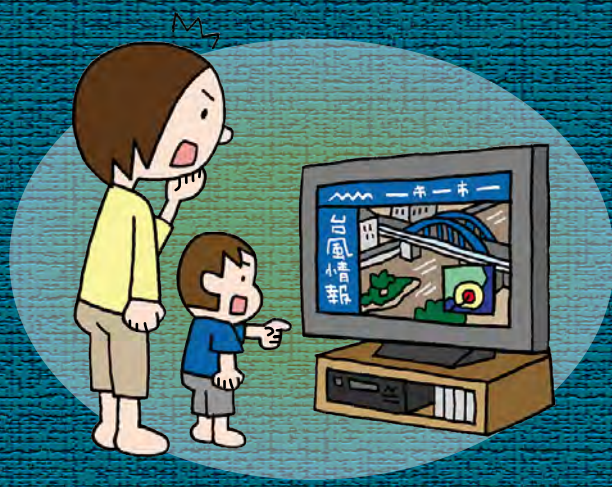
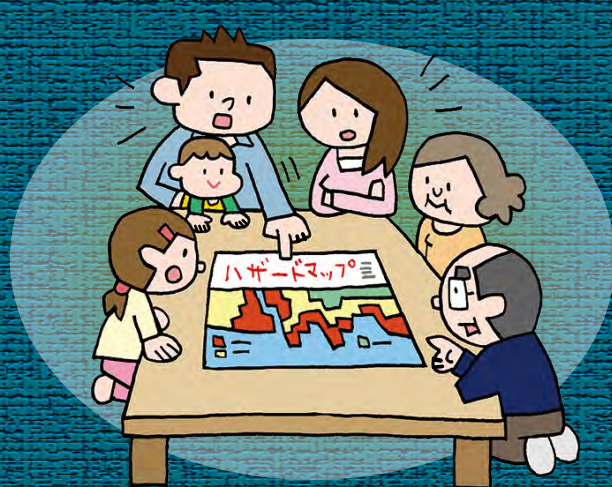


保存版

富士見地区 防災マニュアル



富士見地域まちづくり推進協議会
富士見地区連合自治会
富士見地区自主防災会

防災は 常に備えて、身を守ろう。

災害はいつ起きるかわかりません。

災害の発生を想定して、事前に備えることが、
災害から身を守ることの始まりとなります。

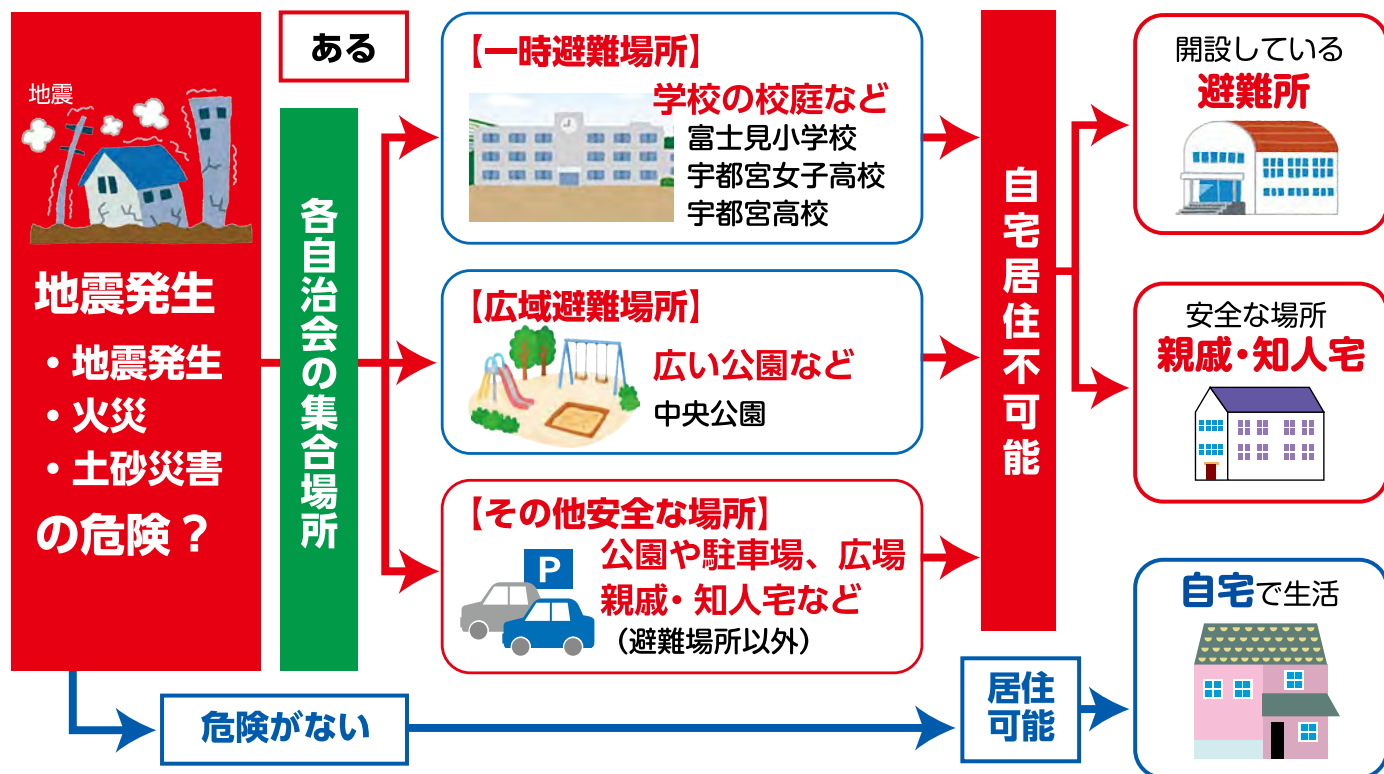
各家庭での災害時に適切に行動するために
この防災マニュアルのご活用して下さい。

目 次

災害の発生に備えて……………	1
○適切な避難行動【地震】〈富士見地区版〉	
○適切な避難行動【風水害】	
大地震の発生に備えて……………	2
○大きな地震が発生したら ○大きな揺れがおさまったら	
緊急速報メール……………	3
避難場所・避難所（開設状況）の確認方法……………	3
避難情報等の伝達について……………	4
対策本部設置時の連絡体制……………	4
防災関連の情報（参考）……………	5
防災の基本 自助・共助……………	6～7
家庭内備蓄・非常持出品の準備……………	8
富士見地区防災マップ……………	9～16
附録 富士見地区防災マップ（全エリア）	

災害の発生に備えて

適切な避難行動【地震】〈富士見地区版〉



適切な避難行動【風水害】

避難情報

危険な場所にいる人は **必ず避難!!**
警戒レベル4までに
(安全な場所にいる人は自宅に留まることも避難です。)

●山や崖の周辺

内水氾濫・洪水が発生した場合に、家屋倒壊の危険はないが、床上・床下浸水の恐れあり

⇒ **立ち退き避難 (①水平避難)** が基本

●川の周辺

避難情報が発令されたら (または危険を感じたら)
危険な場所にいる人は安全な場所に避難

⇒ **屋内安全確保 (②垂直避難)** でも対応可能



局地的な集中豪雨などでは
あっという間に危険度高まる

大地震の発生に備えて



大きな地震が発生したら

地震発生

身を守る



落下物から
身を守る。

火の始末



火を消す。
ガス、電気器具、ストーブなど



大きな揺れがおさまったら

災害情報確認



スマホ
テレビ
ラジオなど

みんなで共助



助け合いましょう。

避難前の確認



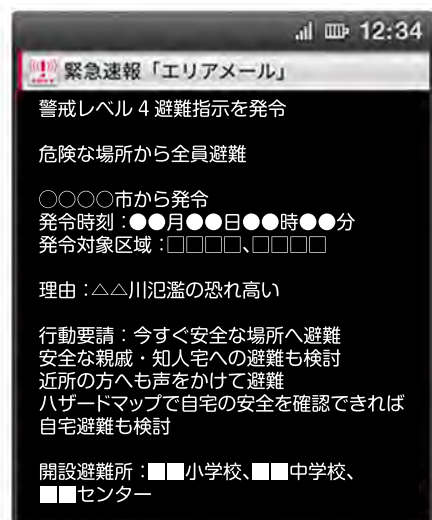
ガスの元栓を閉める。
ブレーカーを落とす。

「緊急速報メール」

避難や災害など緊急にお知らせすべき事態が発生した場合、宇都宮市から「緊急速報メール」が配信されます。



※通信会社により、緊急速報メールの名称が異なります。



NTT ドコモ

「エリアメール」

au

ソフトバンク

「緊急速報メール」

楽天モバイル

避難場所・避難所(開設状況)の確認方法



宇都宮市のホームページで
避難場所・避難所等を
確認できます



避難場所
〈まちかど情報マップ〉

避難所
〈宇都宮市避難所開設状況管理システム〉

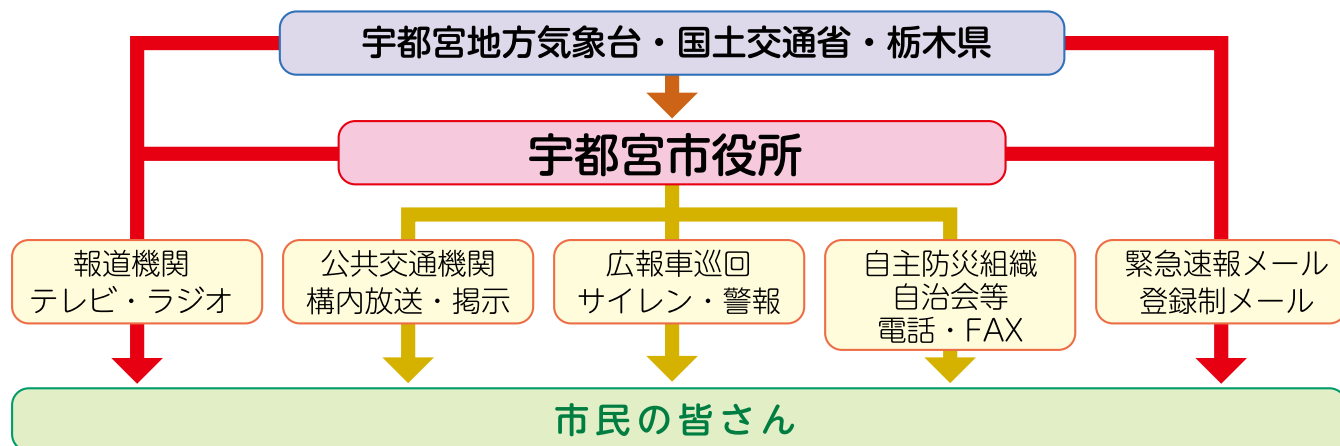


現在は避難所が開設されて
おりません。
避難所が開設されると、
このページで
避難所情報が掲載されます。



避難情報等の伝達について

国（気象庁、国土交通省等）と栃木県から「警戒レベル相当情報」が公表され、その情報を参考にして宇都宮市から「警戒レベル」と「避難情報等」が発令されます。



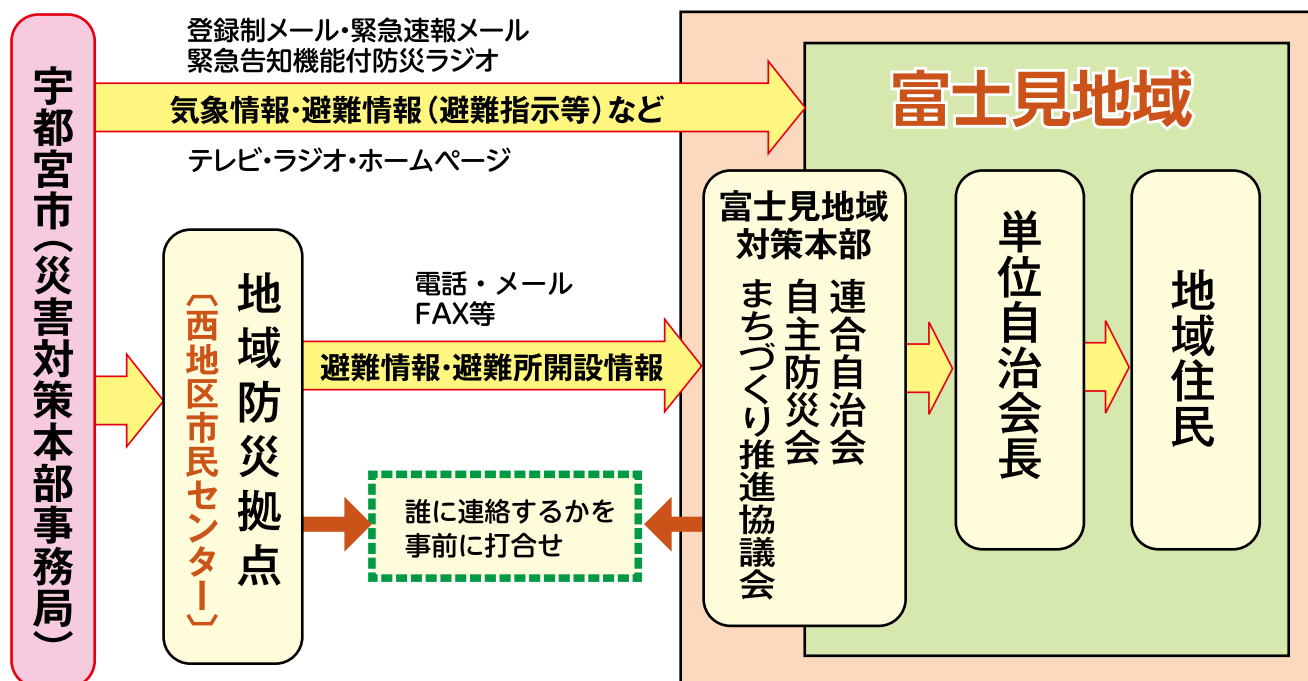
- 気象情報・洪水予報（注意報・警報）の他に、災害時には避難勧告・指示も伝達します。
- 災害情報の伝達経路です。
- 災害時の避難勧告・指示の伝達経路です。

ラジオ局周波数

NHK 第1	594kHz
栃木放送 (CRT)	1530kHz
RADIO BERRY	76.4MHz
NHK FM 栃木	80.3MHz
ミヤラジ	77.3MHz

対策本部設置時の連絡体制

震度6弱以上の地震、または大規模風水害の発生のおそれがある場合に、宇都宮市の対策本部が設置され、それに基づき富士見地域対策本部を設置します。



防災関連の情報（参考）



〈防災気象情報〉 キキクル

気象庁が大雨による土砂災害発生危険度の高まりなどを地図上で5段階に色分けして示す情報



10分おきに更新



〈地震情報〉



〈安否確認〉

わが家の家族名簿

	名 称	住 所	電 話 番 号	確認結果	
1				済	未確認
2				済	未確認
3				済	未確認
4				済	未確認
5				済	未確認

事前に家族の状況を記入しておき、いざという時に活用しましょう
 確認出来ない時のため171の活用を家族で話し合っておきましょう

災害時の伝言方法

171

災害用伝言ダイヤル

～あなたの無事を伝えましょう！～

「毎月1日及び15日」、「正月三が日」、
「防災週間」、「防災とボランティア週間」
体験利用

電話を利用して被災地の方の安否
情報を確認する「声の伝言板」です。

利 用 方 法

171 にダイヤル

音声ガイダンスによるご案内

録音は 1

再生は 2

音声ガイダンスによるご案内

被災地の方の固定電話及び携帯電話・PHS・IP電話の番号をダイヤルしてください。
 なお、固定電話の場合には市外局番から入力して頂く必要があります。

0 - - - - -

音声ガイダンスによるご案内

ガイダンスに従い、録音（再生）

web171

災害用伝言板

<http://www.web171.jp>

へのアクセス又は
「web171」と検索





防災の基本

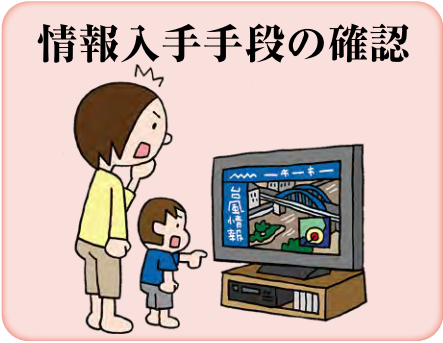
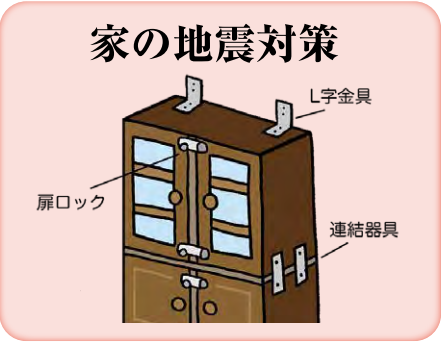
災害に備えて

【地震】	【台風】
家族防災会議 防災用品 建物の安全性家具類の転倒防止、斜面崩壊、山体崩壊と岩屑 ^{がんせつ} なだれ、液状化	【土砂災害】
	速やかに全員避難を開始する
【風水害】	【竜巻】
防災情報入手する 身近でできる水害防止策 住宅の防御策（浸水防止、土嚢） ハザードマップ	屋外：頑丈な建物 屋内：窓を閉めカーテンを閉め 窓から離れる 最下階に移動する 雷ナウキャストと雷注意報
率先避難、水平垂直避難	

自助

自分と家族の安全は自分で守ること

防災の取組の基本にして**一番重要なのが自助**です。
自分や家族の身を守るために何ができるかを考えてみましょう。





地域内で困っている人を、
地域内で助け合い、協力
し合って助ける。

お互いに助け合うこ
とが大切なのね。



共 助

地域住民がお互いに助け合うこと

日頃から地域活動に参加することが、災害時の共助の
第一歩です。

普段からの 声掛け



防災訓練への 参加



家屋からの 救助など



負傷者への 手当て



(宇都宮市行政経営部危機管理課 宇都宮市わが家の防災マニュアル 2020)

平常時の活動

- ・ 防災知識の普及啓発と防災教育（講習会の開催）
- ・ 地域の安全点検（環境点検と併用開催）
- ・ 救出・救護訓練、給食・給水訓練、資器材の整備と使用訓練（地区防災訓練）
- ・ 単一自治会の避難訓練と避難ルートの確認（地区防災訓練）
- ・ 高齢者等の避難・支援（災害時要援護者制度）（地区防災訓練）
- ・ 総合防災訓練・地区防災訓練・図上訓練

災害時の活動

- ・ 緊急地震速報発令時の住民の心得・対応
- ・ 災害対策支援本部の機能発揮
- ・ 情報の収集・伝達
- ・ 避難誘導・出火の防止及び初期消火
- ・ 飲料水・食料等の確保
- ・ 負傷者の救出・援護





普段から有事に備え、
家族内で確認しておこ
うね。

外に出ている家族、
親族も入れておこ
うね。



家庭内備蓄・非常持出品の準備

最低3日分は必要!!

災害時には、電気やガス、水道などが使えなくなることや、食料品や生活用品などが手に入りにくくなることがあります。もしもの時に備え、最低3日間程度生活できるように準備をしましょう。



避難の時に両手が
使えるよう、リュックで
準備をしましょう。

□貴重品

- ・現金
- ・印鑑
- ・健康保険証
- ・預金通帳
- ・免許証 など

□飲料水・食料品

- ・飲料水
(1人1日あたり3リットル
が目安)
- ・缶詰やレトルトのおかず
- ・アルファ米
- ・レトルトのごはん
- ・ドライフーズ
- ・インスタント食品
- ・お菓子
- ・乳幼児ミルク など

□照明・情報端末など

- ・懐中電灯
- ・ランタン
- ・ラジオ
- ・充電器
(スマートフォン・携帯用)
- ・電池 など



□衣類

- ・下着
- ・防寒具
- ・靴下 など



□応急医薬品

- ・ばんそうこう
- ・傷薬
- ・常備薬(鎮痛剤など)
- ・処方薬(持病のある方)
- ・マスク
- ・手指消毒液
- ・体温計 など

□生活用品

- ・洗面用具
- ・化粧品
- ・タオル
- ・ウェットティッシュ
- ・ビニール袋
- ・生理用品
- ・おもつ など

□その他

- ・卓上コンロ
(予備のガスボンベ)
- ・ホイッスル
- ・ラップ
- ・紙皿、紙コップ、割り箸
- ・筆記用具 など

- お風呂の残り湯などをすぐに捨てずにくみ置きしておく、地震等による火災発生時の初期消火やトイレなどの雑用水に利用できます。
- 普段から食料や日用品を少し多めに買って置き、使ったら補充する方法(ローリングストック法)もおすすめです。また、様々な種類のもの、普段から食べ慣れた味のもの準備しておけば、飽きずに済みます。

ペットとの同行避難について

全ての避難所でペットの同行避難が可能ですが、避難所にペットを同行する場合は、あらかじめ準備しておいたペットの防災用品(ペットフードや水、ケージやキャリーバッグ、トイレ用品、薬など)をお持ちの上、首輪と迷子札を装着してください。また、避難所では、ペットはケージやキャリーバッグに入れた上で、避難者の居住スペースとは分離して配置されます。

※特定動物(危険な動物)などは同行避難ができません。

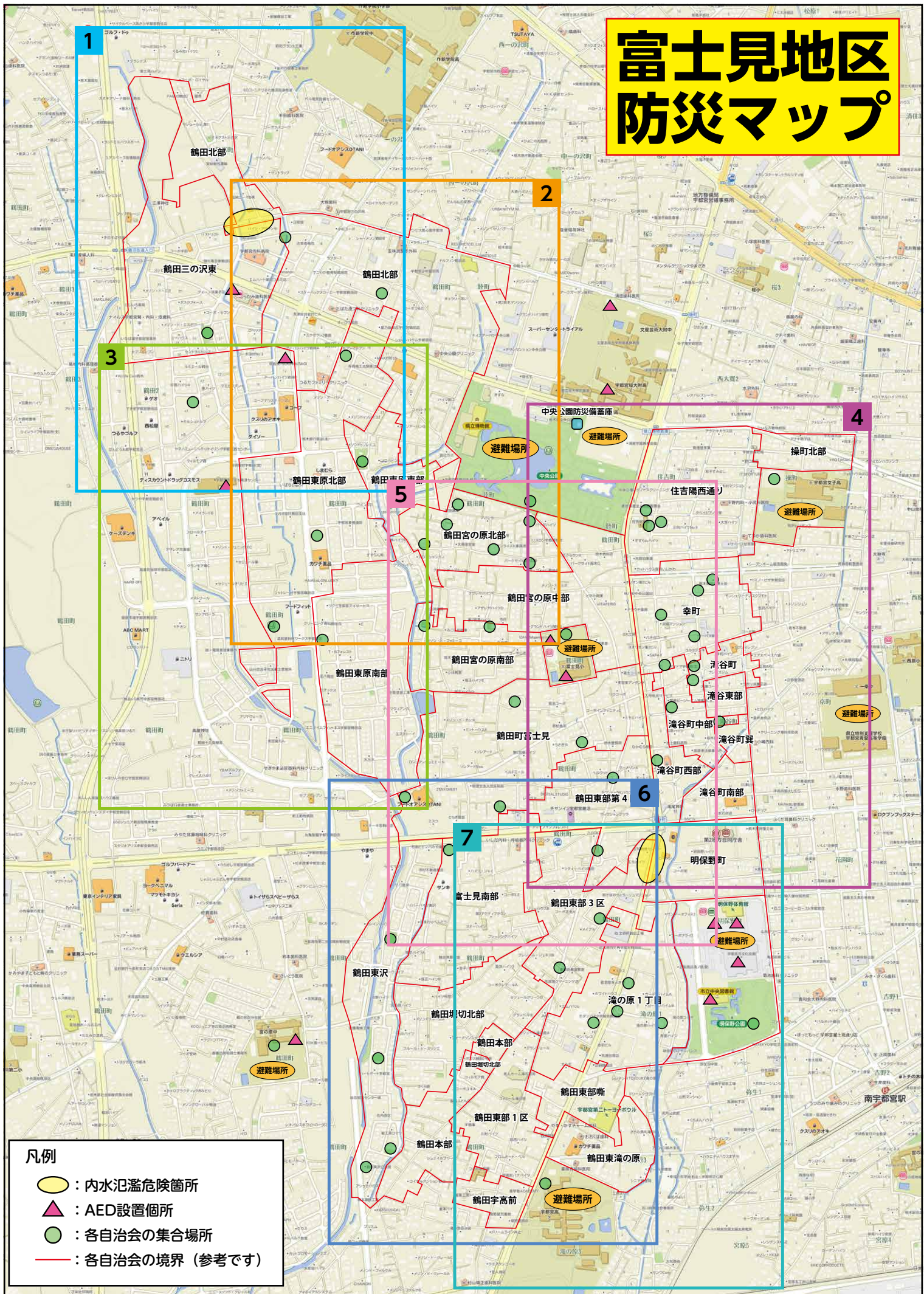
普段からの備え

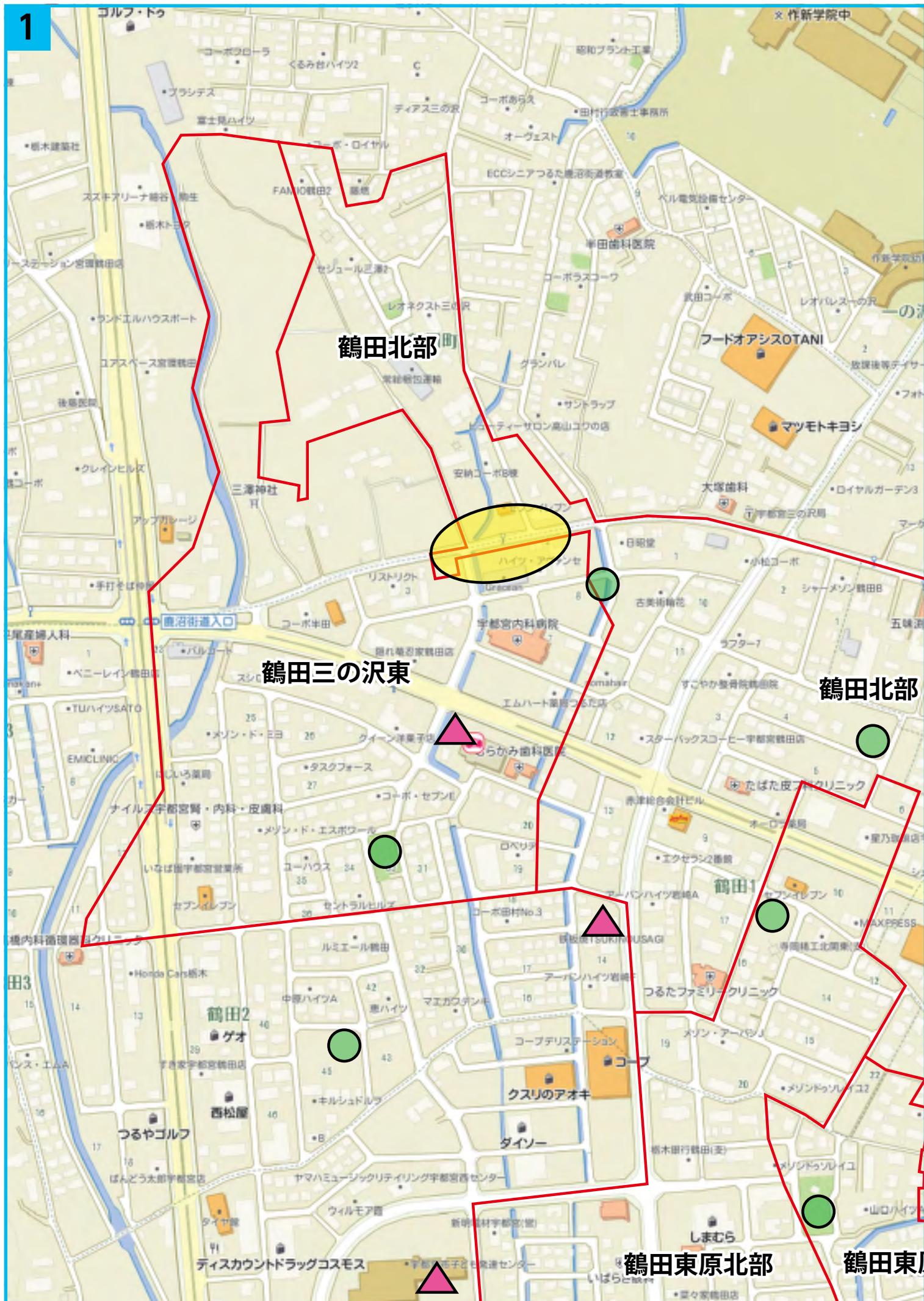
- 基本的なしつけ(ケージ等に慣らすなど)をしておく
- 健康管理(狂犬病予防や各種ワクチンの接種等)をしておく



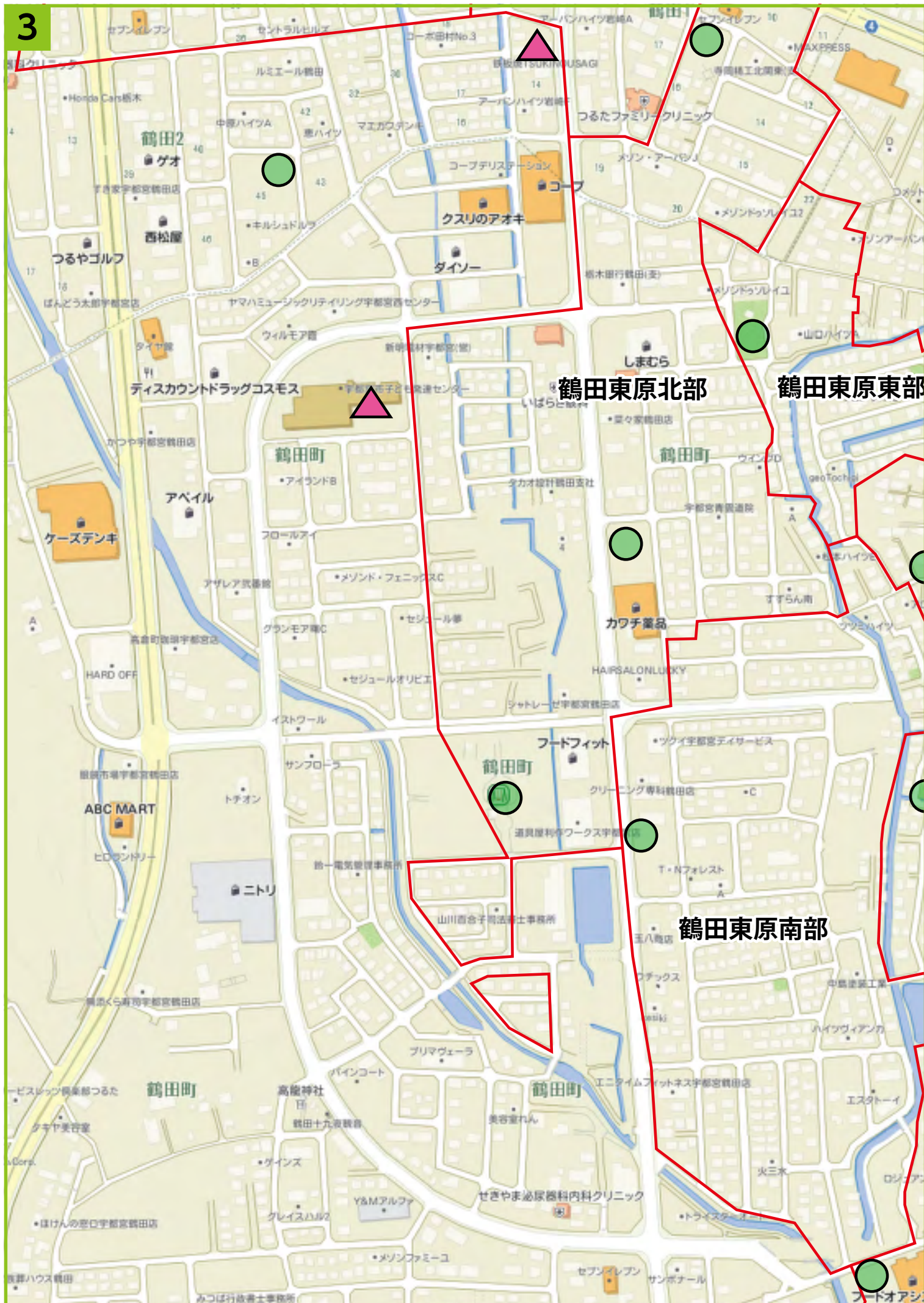
(宇都宮市行政経営部危機管理課 宇都宮市わが家の防災マニュアル 2020)

富士見地区 防災マップ









避難場所

操町北部

住吉陽西通り

避難場所

目録

幸町

滝谷町

滝谷東部

滝谷町中部

滝谷町翼

滝谷町西部

滝谷町南部

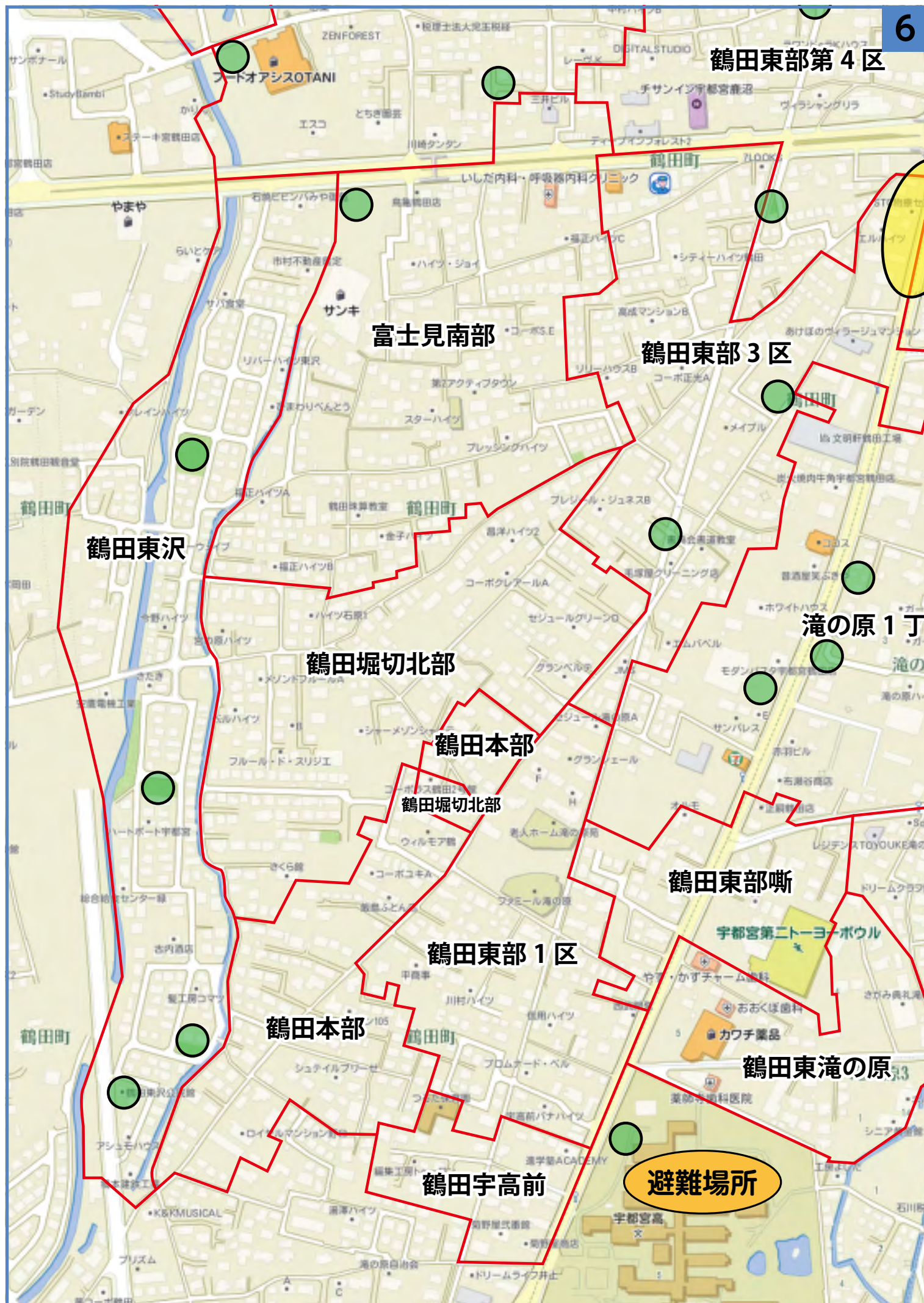
鶴田東部第4区

明保野町

避難場所

凡例 ○：内水氾濫危険箇所 ▲：AED設置箇所 ●：各自治会の集合場所 —：各自治会の境界（参考です）





富士見地区防災マニュアル(初版)の 発行にあたり

富士見地域の念願でもありました、「防災マニュアル」の作成にあたり、宇都宮市・宇都宮市連合自治会及び宇都宮市社会福祉協議会の補助事業のご支援をいただき、富士見地区自主防災会が「防災マニュアル作成プロジェクトチーム」を編成して、各自治会並びに各種団体等の皆様方にご協力いただき作成することができました。

防災は住民等の協働による、共に支えあい、助け合う、地域共生社会の実現を目指した観点から「自分たちの地域は自分たちで守る」との考え方に立って、家庭・要配慮者（高齢者等人的の助けを必要な人）を含めた家族での取り組みや地域近隣での日頃からの挨拶・交流等を深めることで富士見地域の皆様に災害から守る意識を高めていただければ幸いです。

今後とも、地域の安全・安心なまちづくりに皆様方のご協力・ご理解をいただきますようお願い申し上げます。

2024年3月

富士見地域まちづくり推進協議会
富士見地区連合自治会
富士見地区自主防災会

住めば愉快だ 富士見地区



Utsunomiya
Miyary since 2006